

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年5月10日(2007.5.10)

【公表番号】特表2006-520378(P2006-520378A)

【公表日】平成18年9月7日(2006.9.7)

【年通号数】公開・登録公報2006-035

【出願番号】特願2006-506340(P2006-506340)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/4748 (2006.01)

A 6 1 K 47/34 (2006.01)

A 6 1 K 9/00 (2006.01)

A 6 1 P 21/04 (2006.01)

A 6 1 P 25/28 (2006.01)

A 6 1 P 25/30 (2006.01)

A 6 1 P 39/02 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 M 37/00 (2006.01)

C 0 7 D 221/22 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/4748

A 6 1 K 47/34

A 6 1 K 9/00

A 6 1 P 21/04

A 6 1 P 25/28

A 6 1 P 25/30

A 6 1 P 39/02

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 M 37/00

C 0 7 D 221/22

【手続補正書】

【提出日】平成19年3月12日(2007.3.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項9】

以下の工程を含む、請求項8において定義されたデリバリーシステムの製造法：

a) 一般式(I)の薬理活性物質の該少なくとも1つの適切な量の乾燥粉末と、該生分解性ポリマー物質の適切な量の乾燥粉末とを含む均一混合物を製造する工程；

b) 工程a)で得られた混合物を、70～100の範囲の温度に置かれた適切な円形断面を有するダイから制御された速度で押し出す工程；

c) 工程b)で得られた押し出し物を該押し出し物の断面から適切な長さで切断する工程；および

d) 工程c)で得られたインプラントを滅菌する工程。